

部長会議付議事案書（報告）

（令和4年4月1日）

提案課名 行政経営課 公園課 文化振興課 スポーツ推進課

報告者名 五味田直史 多田智 小泉誠 北口慶太

事案名	指定管理者の令和4年度事業計画について	有 資料 無
提案趣旨	令和4年度から指定管理者制度に移行するカルチャーパーク、おおね公園、文化会館及びはだの丹沢クライミングパークについて、令和4年度の事業計画を広く市民に公表するものです。	
概要	<p>1 指定管理期間 令和4年度から令和8年度までの5年間</p> <p>2 各施設の指定管理者</p> <p>(1) カルチャーパーク及びおおね公園 ミズノグループ</p> <p>(2) 文化会館 みんなの文化会館はだのパートナーズ</p> <p>(3) はだの丹沢クライミングパーク 神奈川県公園協会・小田急電鉄株式会社共同事業体</p>	
経過	<p>令和3年 7月 カルチャーパーク及びおおね公園、文化会館の指定管理者候補を選定</p> <p>〃 10月 第3回定例会において、カルチャーパーク及びおおね公園、文化会館の指定管理者を指定</p> <p>〃 11月 はだの丹沢クライミングパークの指定管理者候補を選定</p> <p>〃 12月 第4回定例会において、はだの丹沢クライミングパークの指定管理者を指定</p> <p>令和4年 4月 各施設で指定管理者による管理運営がスタート</p>	
今後の進め方	<p>部長会議報告後 市ホームページで事業計画書を公表、その旨を市議会議員に情報提供</p> <p>令和4年度以降 より良い市民サービスの提供と本市及び施設の活性化のため、指定管理者同士の情報共有や連携を図る「指定管理者連絡会（仮称）」を組織し、定期的に意見交換を実施します。</p>	

秦野市カルチャーパーク及び
NITTAN パーク おおね
(秦野市立おおね公園)

令和4年度事業計画書

令和4年1月28日

指定管理者：ミズノグループ

令和4年度 事業計画書

目次

1. 管理運営の基本方針
 - ・ 管理基本方針
2. 利用者への支援計画
 - ・ 利用しやすい施設運営
 - ・ 平等な利用方法
 - ・ 利用者の相談、苦情等への対応
3. 施設利用の促進方法
 - ・ 新たな施設の有効活用方法・利用者増加の工夫
 - ・ 利用者サービス向上に向け工夫
4. 安全管理・事故防止
 - ・ 利用者の安全確保や秩序の維持
 - ・ 事故の未然防止や防災防犯に配慮
5. 地域協働
 - ・ 地域住民や公益財団法人秦野市スポーツ協会等の団体との連携や協働
6. 自主事業の実施計画
 - ・ 独自の特色ある事業
 - ・ 誰もが参加しやすい創意工夫
 - ・ 利用者への公平性について考慮

※別紙、自主事業計画一覧
7. 広報計画・研修計画
 - ・ 利用促進効果のある広報計画
8. 市内事業者の活用
 - ・ 市内事業者の活用

1. 管理運営の基本方針

①管理基本方針

- 本施設の設置目的『文化、教養、スポーツ及びレクリエーションの場を一体的に市民及び滞在者に提供することにより公共の福祉を増進し、持続可能で活力のあるまちづくりに役立てること』『都市公園法に基づく都市公園として、公共の福祉に資すること』を踏まえ、人と人、地域をつなぎ、そして未来につないでいくという意味で、「NEXT」をコンセプトとしました。
- 設置目的や市の考え方を踏まえ、すべての市民の心と身体健康増進、交流づくりと地域との協働運営、当グループの知見を活かした魅力あるサービス、安全安心な環境を提供します。

市の新たな未来（NEXT）を切り拓き、市民の夢や賑わいを生み出すスポーツ・交流づくりの地域コミュニティ拠点「NEXT パーク秦野」の実現	
・健康・元気づくり	・サービス向上で快適な環境づくり
・地域交流・協働づくり	・地域の安全安心づくり

- 下記3点を当グループのコミットメント（約束事）とて宣言します。

宣言①	新たな利用促進策を導入し、年間利用者数 31 万人達成
宣言②	新たな利用サービス策を導入し、毎年の利用者満足度調査で良いを 90%以上獲得
宣言③	体育施設管理士等資格者の配置や定期的な安全研修により、毎年重大事故 0 を実現

- 本公園は、地域住民にとって健康活動、憩い、やすらぎ、コミュニティ作り、災害避難場所など様々な機能を担っており、この機能を最大限活かせる公園環境を提供します。
- 地元商工会議所と連携し地域の企業や団体への協力や地域祭りイベント応援、地産品販売マルシェや地域住民の健康交流イベント等積極的に取り組んでいきます。
- 秦野市や市スポーツ協会が推進している市民マラソン大会や各種スポーツ教室等スポーツ振興事業に協力し、市民の健康づくりや交流づくりに貢献します。

【管理運営体制】

項目	企業名	役割
代表企業	ミスノ(株)	統括管理・運営業務
構成企業	ミスノスポーツサービス(株)	運営業務、メタックス体育館はだの（秦野市総合体育館）受付業務
構成企業	東海体育指導(株)	カルチャーパーク中央運動公園・NITTAN パークおおね（秦野市立おおね公園）の運営業務
構成企業	コナミスポーツ(株)	NITTAN パークおおね（秦野市立おおね公園）トレーニングルーム運営業務
構成維持管理	(株)オーチュー	維持管理業務

2. 利用者への支援計画

①利用しやすい施設運営

- 定期的（年2回以上）に利用者アンケートを実施します。
- 外部専門員が電話対応などを抜き打ちで調査し、チェック改善指導を行います。
- 案内サインの変更として、メタックス体育館はだの（秦野市総合体育館）内の案内サインは、「誰にでも分かる表示、ユニバーサルなデザイン」に変更、また公園内に点在されている案内板には受付場所がどこにあるのかを上書き明記するようにします。
- 窓口支払いでは、現金の他、各種クレジットカード等での支払いにも対応変更します。
- 券売機については、利用動向を見たとうえで、現金の他、電子マネー等での支払いにも対応した機種の入替を検討します。
- 本施設専用のホームページを刷新し、施設の予約については、「e-kanagawa 公共施設予約システム」とこの専用ホームページとリンク付けを行います。
- 施設案内パンフレットを作成し市内各所に配布、またスポーツ施設だけでなく、花や鳥を特集した「マップ」なども盛り込みます。
- 「ラケット」「ビブス」「ノルディックウォーキング用ポール」等の貸出しを行います。
- 熱中症対策として、テントや発泡クーラーボックスに入れた氷を無料で貸出します。
- 体育館ロビーに「フリーWiFi」を配備します。

②平等な利用方法

- インターネット予約だけでなく、施設の受付窓口での利用予約や電話での空き状況の確認にも対応します。
- 市およびスポーツ協会等と連携し、特定の団体を優遇しない偏りのない「利用調整会」を行います。
- 混雑状況について、一般利用者向けに、大会・イベント等の利用予定を明確にし、事前にホームページや館内の掲示板で告知します。
- 受付には耳マークを掲示し、耳の不自由な方には筆談ボードなどでコミュニケーションを図ります。
- 外国人の利用に向け、サインや利用ルール・注意等の案内表示は多言語表記し、翻訳機能付きタブレット端末等を活用した案内を行います。
- 高齢者向けに老眼鏡や靴箱前にいすや靴ペラを用意するなど配慮します。
- LGBTの方からご相談を受けた際には、更衣には多目的トイレをご案内する等、可能な限り、相手に寄り添った対応を行います。

③利用者の相談、苦情等への対応

- 「ご意見箱」「メール」から、常に利用者からの相談や苦情を収集できるようにします。
- スマートフォンから気軽にアンケート（WEBアンケート）を収集する方法を取り入れます。
- ミズノ独自のリスクマネジメントデータベースに蓄積した年間約500件の報告・対応策を参考に事故・トラブルの未然防止を図ります。
- 苦情・要望の申し出においては、一次対応者は、誠心誠意、苦情・要望の内容を聞き、迅速に対応し、一次対応者は、統括責任者（不在の場合は副責任者）にすぐその内容を報

告し、施設の目的・理念・利用マナーなどを分かりやすく丁寧に説明した上で真摯に言い訳をせずよく話し合います。また、スタッフ全員が情報を共有し、問い合わせがあった場合に即座に対応できるようにします。

- 現地スタッフでの解決が困難な場合は、速やかに報告書を作成し市へ報告するとともに、ミズノ本社の専門員と連携をはかり迅速に対応します。

3. 施設利用の促進方法

①新たな施設の有効活用方法・利用者増加の工夫

【メタックス体育館はだの（秦野市総合体育館）の利用率向上策】

- 空き場所や時間帯に独自スポーツ教室を実施し、継続利用を促します。
- 運動を始めるきっかけとして、初回体験会を無料にて実施します。
- 平日の日中に卓球・バドミントン等多様な種類のスポーツを予約なしで自由に行うことが出来る「個人開放事業」を導入します。

【公園外周コースの利用率向上策】

- 本公園を地域の「健康促進拠点」（ウォーク、ランニングステーション）と位置づけ、案内看板やロッカー等を設置し、ランナーやウォーカー向けにシャワーやロッカーを無料で貸出します。

【プールの利用率向上策】

- プール利用率向上として、東海体育指導独自のスイミングスクールを開催します。
- カルチャーパークの夏季プールでも、スイミングスクールやアクアジムイベント等を実施します。
- メタックス体育館はだの（秦野市総合体育館）トレーニングルームおよびNITTAN パークおおね（秦野市立おおね公園）プール・トレーニングルームでは、1カ月定期券や回数券（11枚綴り：1回分お得）を発行します。
- NITTAN パークおおね（秦野市立おおね公園）ではプールとトレーニングルームを同時に利用できる共通券を発行します。

【トレーニングルームの利用率向上策】

- トレーニングルーム内での簡単なプログラムの実施や健康相談等にも対応します。
- トレーニングルームでは、基礎的で効果の高いトレーニングを紹介し指導にあたりとともに、体組成測定結果等からアドバイスすることで継続利用を促します。
- トレーニングルームでは、初めて利用される方向けに講習会を毎日実施します。
- トレーニングルーム利用者へのサービスプログラム（無料）として、テレビモニターを設置しバーチャルによる1日3回15分程度の「エクササイズ」や「ストレッチ」画像を映し、運動継続を促進します。
- 専用の体組成器を使い、「健康測定・相談会」（無料）を定期的実施します。
- メタックス体育館はだの（秦野市総合体育館）トレーニングルームに、女性や高齢者向けマシンを追加導入配置します。

【陸上競技場の利用率向上策】

- 「個人参加型のランニング教室」を実施します。
- 陸上競技場芝生内にグラウンドゴルフのコースを設置します。また、クラブとボールの無

料貸出しも行います。

②利用者サービス向上に向け工夫

- 最寄りの駅（秦野駅と渋沢駅）とカルチャーパーク、NITTAN パークおおね（秦野市立おおね公園）を結ぶ巡回バスサービスを実施します。
- 花見の時期やイベント時に移動式キッチンカーを出店し、カフェやアイスクリームなどを販売します。
- 女性や高齢者向けのストレッチマシンや筋力アップを目指す方向けのスミスマシンを新設し、初心者から上級者まで幅広く対応します。
- カルチャーパーク屋外プールやペコちゃん公園のトイレの一部が和式タイプのため、市とも相談の上、洋式便座に順次改修します。
- ワンタッチテントを貸し出し夏場の熱中症を予防します。また体育館内にスポットクーラーや大型扇風機を設置します。
- 公園内にスタンドが無い自転車が止められるサイクルピットを設置します。

4. 安全管理・事故防止

①利用者の安全確保や秩序の維持

- 利用者の病気やけがに対応できるよう、簡易な救急セットを用意するとともに、運営スタッフがまず意識の確認を行った上で、119番通報と応急処置等適切・迅速に対応します。
- 運営スタッフ全員に「普通救命救急講習」の受講を義務付けます。
- プール監視員は陸上・水中での救助訓練など実務に近い形で実施します。
- ゲリラ豪では、事前の土嚢設置や事後のホース（ポンプ）による排水作業を行います。
- 大規模な大会や夏プール等興行時に急な大雨や落雷が発生した場合、ただちに一時中断をしてもらうとともに、避雷針のある室内に誘導します。
- AEDをペコちゃん広場付近にも新たに設置します。
- 公園に数多く設置されている案内板に現在地が分かるよう表示を加えるとともに緊急連絡先を分かりやすく掲示するようにします。
- 飛散防止フィルム設置等受入れ体制や施設内換気、消毒などミズノやコナミスポーツで定めた独自ガイドラインに沿った運営で、利用者およびスタッフの安全を確保します。

②事故の未然防止や防災防犯に配慮

- 大会規模等に応じて、主催者に駐車場誘導員を配置させ、近隣や構内の混雑を緩和します。さらにホームページで駐車場の混雑状況をタイムリーに配信案内します。
- 事務所内に防犯カメラを設置し、盗難、強盗等の抑止、万が一事件・事故があった際、早期解決に至るよう努めます。

5. 地域協働

①地域住民や公益財団法人秦野市スポーツ協会等の団体との連携や協働

- 定期的に「市スポーツ協会」等の利用団体、近隣の自治会、学校関係者などを集い、「地域連絡評議会」を開催します。
- スポーツ協会主催の「ふれあいスポーツデー」や「市民体育祭」に協力し運営面でのサポートや参加を広報面で促します。
- 市主催事業で行われている「こどもまつり」「商工まつり」「市民の日」や「水無川マラソン大会」の事業成功に向け、運営・広報活動のお手伝いとともに参加賞等の協賛なども行います。
- 当日は地域住民にもスポーツの祭典を楽しんでいただくために、公園内にブースを設置し「足型測定会」や「スポーツ品販売会」を実施し盛上げます。
- 地域スポーツ指導員育成のために、指導者育成講習会の講師手配などに協力し市のスポーツ振興に貢献します。
- 秦野市立小中学校の体育（水泳）授業のお手伝いを提案します。
- 近隣の幼稚園や小中学校から要請があった場合、指導員を派遣して子供向け運動プログラムを実施したり、職場体験受入れにも対応し地域の子ども達の育成に貢献します。
- 大会やイベント前など定期的に、スタッフ全員で本施設周辺の清掃活動を行うとともに、地域のボランティアや自治会などと連携し、さらに広域な清掃活動を行います。

6. 自主事業の実施計画

①独自の特色ある事業

- 毎年1回、子どもから高齢者までが参加できる多様なスポーツ・レクリエーションイベントを実施します。
- ミズノの契約スポーツ選手等を活用しミズノビクトリークリニックを毎年開催します。
- コナミスポーツ独自の「レズミルズプログラム」を開催します。
- 「東海体育指導」のノウハウにもとづいた独自のスイミングスクールを開催します。
- 東海体育指導所属の日本水泳連盟公認検定員による泳力検定会（全世代対象）を定期実施します。
- 独自の機器を使った「体組成測定会」を実施します。
- 「ランニングクリニック」や「ウォーキングクリニック」を実施します。
- 体育館事務所前にショップを設置し、ウェア、シューズ、タオルやソックスなどスポーツ用品等を販売します。

②誰もが参加しやすい創意工夫

- スポーツ教室については、継続して参加しやすいよう、1回あたりの参加料は500円から1000円までと安価な設定とします。
- スポーツ教室は、基本的に平日の空き時間にスケジュールを組むこととします。
- ホームページを刷新し、プログラムの内容を分かりやすく表示しホームページ上からスムーズに申込みいただけるようにします。

③利用者への公平性について考慮

- 子ども達の体力・運動能力低下改善に向け、ミズノが独自に開発し、文科省のプロジェクトを通じ、ベトナムの学校授業にも採用された運動プログラム「ヘキサスロン」を実施します。
- ミズノが独自開発した高齢者向けの健康プログラム（ラララフィット）を定期的に開催します。
- 自主事業計画一覧

メタックス体育館はだの（秦野市総合体育館）

教室名	内容	対象	開催時期
バスケットボールスクール	子どものバスケットボール教室	小学生	6月予定
60歳からはじめる健康プログラム ～ラララフィット～	ミズノ機能性グッズを使用したバランストレーニング教室	65歳以上	10月予定
ミズノキッズ運動能力向上教室 (ヘキサスロン)	「走る」「跳ぶ」「投げる」の基本動作を学べるミズノ独自のグッズを活用した運動プログラム	幼児～小学生	8月・3月予定
スポーツ文化フェスタ	子どもから大人まで誰でも楽しめる運動種目の体験会	子ども～高齢者	10月予定
測定会	測定結果をもとに運動メニューや健康促進に関するアドバイスをを行います	一般 (高校生15歳以上)	8月・3月予定
ミズノビクトリークリニック	ミズノのトップアスリートを招いた教室イベント	子どももしくは一般	10月予定
ミズノ物販ブース	ミズノ商品の販売	—	5月～
レズミルズボディコンバット	ボクシング、テコンドー、空手などの格闘技の動きをベースにした有酸素運動です	一般（15歳以上） 中学卒業後	6月～
ラディカルフィットネスエクストリーム 55	ステップ台、ライトウエイトを使用した、脂肪燃焼と筋力UPを目指す有酸素運動です	一般（15歳以上） 中学卒業後	6月～
コアクロス	体幹部分（コア）を集中に鍛えることで、体全体のバランスが良くなり、軸がブレることなく腰痛予防や体の負担を軽減するエクササイズです	一般（15歳以上） 中学卒業後	6月～
ペルビックストレッチ	骨盤付近の筋肉をほぐすことによりゆがみを改善し、腰痛予防や尿漏れ防止などの効果が期待できるエクササイズです	一般（15歳以上） 中学卒業後	6月～
ZUMBA KIDS	小学校低学年を対象とし、ラテン系の音楽とダンスを通して、	小学校低学年	6月～

	音感やリズム感、運動神経の創造性を養うエクササイズです		
ハワイアンフラ	ワイアの曲に合わせてゆったりと踊り、心がリラックスできると共に、シェイプアップ効果も期待できる癒しのダンスプログラムです	一般（15歳以上） 中学卒業後	6月～
ストレッチ&チューブ体操	ストレッチでカラダをほぐしながら、チューブを使って全身の筋肉を動かすことで肩こりやひざ痛、腰痛などに効果が期待できるクラスです	一般（15歳以上） 中学卒業後	6月～
女子野球教室 ※養生期間（体育館使用）	子どもの女子野球教室	小学生の女子	6月～

中央運動公園

教室名	内容	対象	開催時期
女子野球教室	子どもの女子野球教室	小学生の女子	6月～
ランニングクリニック	ランニング	一般 (高校生 15歳以上)	12月予定
おとな初級スイミング	水慣れから呼吸法などゆっくり基礎から練習します。	一般	7月・8月
おとなスイミング	25m泳げる方に各種泳法の取得を目指します。	一般	7月・8月
セミパーソナル スイミング	フォームの改善やワンポイントアドバイスなど、参加者の要望に合わせて指導を行ないます。	子ども・大人	8月
監視員体験ごっこ	監視員のお仕事を体験してもらい、プールの安全を学びます。	小学生	8月
Last Summer day !	8月最後の思い出づくり。簡単なゲームや宝箱探しのイベントを行ないます。	子ども	8月
アクアジム	大きなアスレチック器具を水上に浮かべ水上アスレチックを開催します。	子ども	8月

NITTAN パークおおね（秦野市立おおね公園）

教室名	内容	対象	開催時期
ウォーキング教室	姿勢のアドバイスによるウォーキング教室を行います	一般 (高校生15歳以上)	6月～
ノルディックウォーキング教室	ポールを使用したノルディックウォーキング教室	一般 (高校生15歳以上)	7月～
バンビ養成コース	水慣れ～バタ足練習のクラス。進級基準を設け、レベルに応じた練習を行います。	幼児 (年中・年長)	9月～
バンビ育成コース	バンビ養成コースの次のステップのクラス。クロール習得を目指します。進級基準を設け、レベルに応じた練習を行います。	幼児 (年中・年長)	9月～
キッズ養成コース	クロール 25m完泳できる方が背泳ぎ・平泳ぎ習得、泳力検定合格を目指します。進級基準を設け、レベルに応じた練習を行います。	小学生	9月～
キッズ育成コース	キッズ養成コースの次のステップのクラス。バタフライ・ターン動作の習得、泳力検定合格を目指します。進級基準を設け、レベルに応じた練習を行います。	小学生	9月～
キッズ選手コース	キッズ育成コースの次のステップのクラス。100m・200m個人メドレー完泳、泳力検定合格を目指します。	小学生	9月～
オープンマスターズ大会 (仮称)	近隣住民・近隣クラブに参加を呼びかけ水泳大会を開催します。	希望者	9月～

7. 広報計画

①利用促進効果のある広報計画

- インターネットや紙媒体など幅広い層への広報、無料体験会など計画的に実施します。
- 教室・イベント内容等をスタッフブログやツイッターにより、最新情報を提供します。
- ホームページのトップ画面に、各施設がいくらで利用することができるか一目で分かるように料金を表記し利用を促進します。
- カルチャーパークのバラ園をはじめ公園内で咲く季節の花や野鳥などを撮影しタイムリーに発信し、近隣住民が公園を散策してみたいと思うきっかけづくりをします。
- 地元の「タウンニュース」社と共に本施設の効果的な広報を行います。
- 市民に広く親しまれている「広報はだの」を活用し、積極的にPRします。
- LMTOKYO社と連携し、体育館内にデジタルサイネージを設置します。

8. 市内事業者の活用

① 市内事業者の活用

- 公園の管理・清掃等の業務の一部は、「(公財)秦野市シルバー人材センター」に依頼します。
- 秦野市商工会の会員企業向けに本施設を使って、社員や家族向けの運動会イベントをプロデュースし地域住民の福利厚生・スポーツ振興や交流づくりに貢献していきます。

クアーズテック秦野カルチャーホール
(秦野市文化会館)
令和4年度 事業計画書

《目次》

1. 管理運営の理念、方針
2. 管理業務の体制
3. 事業の概要及び実施する時期
4. その他の事項

令和4年1月28日

みんなの文化会館はだのパートナーズ

1.管理運営の理念、方針

(1)管理運営理念は「みんなの文化会館」

私たちは、クアーズテック秦野カルチャーホール(秦野市文化会館)の設置目的「市民の文化向上及び福祉増進(秦野市文化会館条例第2条)」を達成するため、条例・法令を遵守し、利用者にとって公平・平等かつ安心・安全を確保しながら、市の芸術文化振興、賑わい創出の拠点として「みんなの文化会館」を合言葉に、市民とともに創り、育み、未来につなぐ新しい形の施設運営を目指します。

(2)10の管理運営方針

上記の理念に基づき、次の10項目を管理運営方針とします。

- ①優れた芸術文化の鑑賞機会を提供します
- ②公平・公正な運営を行います
- ③安全・安心で快適な施設管理を行います
- ④高いホスピタリティで利用者をお迎えします
- ⑤地域交流拠点として賑わいを創出します
- ⑥with コロナ時代のサービスを提供します
- ⑦大規模改修のアドバイス体制を整えます
- ⑧効率的で効果的な運営を行います
- ⑨環境配慮のSDGs運営を目指します
- ⑩市民との「共創運営」を目指します

(3)秦野らしい「共創運営」を目指します

「みんなの文化会館」の理念に基づき、地域の様々なステークホルダーと連携する新しい「共創運営」の形を目指します。40年以上のメディア活動を通じ、地域社会と強い信頼関係を築いてきた代表企業の強みを生かし、みんなで地域の文化を育てようという地域共創の仕組みづくりに取り組みます。

(4)「賢い活用」「スマート化」の視点、ノウハウを取り入れます

私たちは「発信力」「企画力」「人脈・ネットワーク力」といった強みを生かし、施設の「賢い活用」「スマート化」の視点を重視した管理運営をすることで、事業収支を好転させ、収益をサービス向上に還元するという好循環を生み出すため、次のような事項に取り組みます。

【主な取り組み】

- 数値目標の設定
- マーケティング活動
- スタッフのモチベーションアップ
- 営業活動の展開
- デジタル化推進

(5)環境へ配慮したSDGs運営を目指します

SDGs経営の視点を大切に、次のようなことに取り組みます。

【主な取り組み】

- エネルギー使用量の目標を設定
- 公共交通機関での来館や消灯・節水の呼びかけ
- ペーパーレス化
- ノー残業デー、クールビズ・ウオーズの実施
- ごみ持ち帰り推進
- グリーン購入



2. 管理業務の体制

(1) 共同事業体「みんなの文化会館はだのパートナーズ」の役割

- 最高意思決定機関
- 年度事業計画の策定と承認
- パートナーズ運営会議の開催
- 秦野市との指定管理者協定に基づく履行管理
- 事業体協定に基づく履行管理

(2) 「みんなの文化会館はだのパートナーズ」の構成企業の役割

- 株式会社タウンニュース社(代表企業)…事業体事務局、施設の管理運営、自主事業の企画運営
- 株式会社日動計画…施設設備保守監視・環境衛生測定・清掃・保安警備
- 株式会社サウンドダック…舞台設備管理運営業務・自主事業の運営
- 株式会社関野建設…施設の点検・改修
- タウンニュース・エンターテイメント株式会社…自主事業の企画・レストラン運営

(3) 効果的な人員配置で高水準のサービスを提供

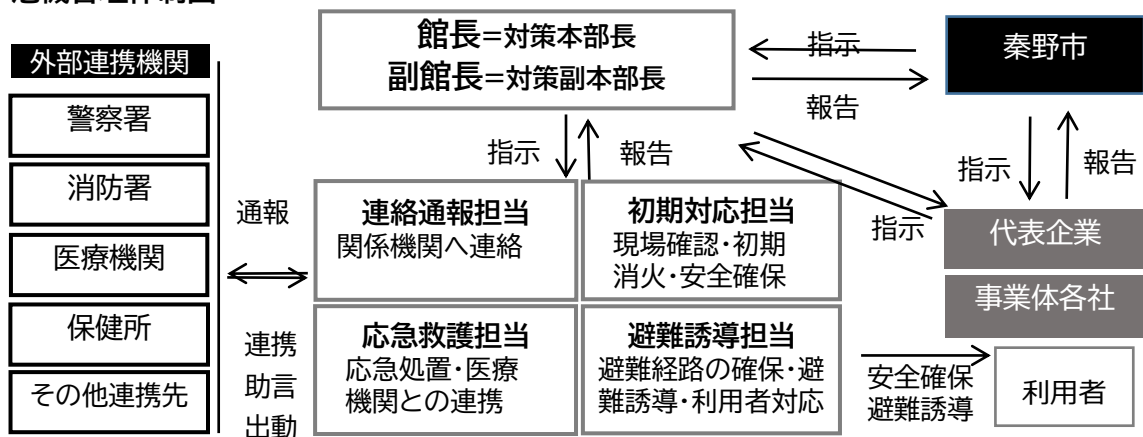
館長、副館長、事務管理職員、施設維持管理職員、舞台技術職員を配置し、専門性を生かして業務にあたります。また、構成企業各社の本社職員が職務をサポートします。

(4) 危機管理体制

私たちは安全管理を最優先事項とし、様々なリスクを認識した上、法令規則の遵守を徹底し、安全・安心を確保する体制づくりと未然防止策を講じます。

- 危機管理体制は、市、警察、消防、医療機関等との外部連携も構築します
- 日常点検、巡回警備、施設・舞台の定期点検等により、事故等の未然防止につなげます
- 危機管理マニュアル(事故・災害・防犯・緊急連絡先一覧)を作成し、防災訓練や研修を実施します
- 感染症対策も危機管理と位置づけ、ガイドラインを策定して感染防止策を講じます

危機管理体制図



(5) 個人情報の管理体制

個人情報の漏えいは個人の権利侵害や行政の信用失墜につながるなどの責任を強く認識し、市個人情報保護条例等を遵守し、情報の適正管理と保護徹底に取り組みます。代表企業の経営管理部長を個人情報管理責任者として配置し、個人情報保護規程を策定、セキュリティ対策等を講じます。

3. 事業の概要及び実施する時期

(1)令和4年度 大小ホールでの自主・共催事業公演スケジュール

公演日	公演名	会場
4/24(日)	藤澤ノリマサ クラシカルコンサート	大ホール
5/22(日)	加藤登紀子 エターナルコンサート	大ホール
6/ 5(日)	HY HANAEMI TOUR【共催】	大ホール
6/12(日)	ヴァイオリンリサイタル	大ホール
6/19or24予定	女性演歌歌手コンサート	大ホール
7/17(日)	サマーシアター2022 演サ連・演劇&人形劇フェスティバル	小ホール等
8/11(祝)	クラシックコンサート	大ホール
8/20(土)	ボサノヴァ歌手コンサート	大ホール
9/10(土)	インストゥルメンタルユニットコンサート	大ホール
9/未定	やまなみコンサート	小ホール
10/16(日)	ロックミュージシャンプロデュースイベント	大ホール
10/29(土)	女性シンガーソングライターコンサート	大ホール
11/未定	やまなみコンサート	小ホール
11/27(日)	男性歌手ユニットアコースティックライブ	大ホール
12/ 4(日)	女性歌手コンサート	大ホール
12/18(日)	クアーズテック クリスマスコンサート	小ホール
1/未定	やまなみコンサート	小ホール
1/14or20 予定	山田和樹プロデュース公演	小ホール
1/21(土)	コーラスグループコンサート	大ホール
2/18(土)	ミュージカル	大ホール
2/26(日)	丹沢音楽祭	大ホール
3/5(日)	オペラ歌手デュオリサイタル	大ホール
3/未定	やまなみコンサート	小ホール

(2)令和4年度 その他の自主事業

私たちは「みんなの文化会館」の理念に基づき、多くの市民が芸術に触れ、学び、活躍する機会を創出します。令和4年度は、下記のような事業に取り組む予定です。

○歌声喫茶 ○ホワイエコンサート ○子ども向け芸術振興事業 ○文化会館バックヤードツアー

4. その他の項目

(1) 市民意識調査

令和 4 年度からの施設運営に市民ニーズを反映させるため、代表企業のタウンニュース社では令和 3 年 12 月にクアーズテック秦野カルチャーホール(秦野市文化会館)に関する市民意識調査を実施しました。同調査の結果を踏まえ、3つの取り組みを本計画の重点施策に位置付けます。

1. 市民意識調査の実施概要

○実施日:令和 3 年 12 月3日~20日

○実施方法:①タウンニュース秦野版紙上で告知し、web フォームで受付 ②クアーズテック秦野カルチャーホール(秦野市文化会館)内でアンケート用紙を設置し、同館回収箱で受付

○有効回答者数:155 名(Web フォーム 122 名、回収箱 33 名)

2. 意識調査を踏まえた3つの重点施策

①プロモーション強化に取り組みます

同調査では「利用しやすくなると思うサービス」の設問について、回答者の 70%が「催し物の広報・PRの強化」、約 23%が「施設の分かりやすい案内」を挙げています。一方、「情報を得る手段」についての設問には、「広報はだの」が 8 割を超え、情報入手する媒体の偏りが見られました。以上を踏まえ、令和 4 年度はオリジナルメディアの強化とクロスメディアでのプロモーションに取り組み、施設利用の促進につなげます。

②クラシックを中心とした多様な音楽鑑賞の機会を提供します

「興味ある公演ジャンル」の設問では、回答者数 1 位のクラシック音楽(40%)と 2 位のロック・ポップス(22%)が大半を占めています。また、文化会館に訪れた動機の 6 割が「公演鑑賞のため大小ホールを利用した」と回答しています。こうした声を踏まえ、令和 4 年度の自主事業は、クラシックを中心とした多様な音楽鑑賞の機会を創出し、施設の利用促進につなげます。

③満足度の高いレストランサービスを提供します

同調査では、「利用しやすくなると思うサービス」について、回答者の 4 割がレストランサービスの導入を挙げており、記述式の設問「文化会館への意見・要望」でも、飲食提供を求める記述が目立ちました。事業計画では「3つのコンセプトカフェ」の運営を盛り込んでいますが、クアーズテック秦野カルチャーホール(秦野市文化会館)の利便性を高めるサービスと位置づけ、満足度の高いレストランサービスの提供を目指します。

(2) レストランの運営

1. 実施概要

レストランスペースは、当事業体が文化会館の営業日と連動して業態変化させる「3つのコンセプトカフェ」を直営します。

業態① コワーキングカフェ(通常営業日)のサービス

●インターネット環境の提供 ●ワーキングブースデスクの提供 ●カフェメニューの提供

業態② カフェレストラン(公演開催日)のサービス

●秦野産食材などを使ったメニューの提供 ●宴会・パーティプランの提供

業態③ 事業者との「コラボカフェ」

●地元事業者らと連携したコラボメニューや物産品の提供、イベントの開催

(3)大規模改修工事アドバイザー業務

クアーズテック秦野カルチャーホール(秦野市文化会館)大規模改修のアドバイザー業務では、第三者である改修アドバイザーと施設状況を分析調査しながら、優先度の高い施設改修について報告をまとめます。令和4年度は、文化会館の運営や維持管理を通じて問題点の把握に努め、施設設備の点検記録「R4 年度診断カルテ」の作成、「R4 年度市民アンケート」の実施に取り組み、市の特定天井改修基本設計業務に協力します。

(4)質の高いオリジナルメディアの制作・運営

令和4年度は以下のようなオリジナルメディアの制作・運営に取り組みます。

○利用案内パンフレット	施設概要、ホール利用の案内パンフレットを制作します
○利用案内動画	施設の魅力を映像で紹介する利用案内動画を制作、配信します。
○ホームページ	ホームページを開設し施設情報や地域のイベント情報などを配信します。
○SNS	Facebook・Instagram・LINE@等のアカウントを開設します。
○月刊「催し物案内」	文化会館の催し物スケジュールを紹介するA4版の月刊紙を発行します。
○自主事業の販促物	自主事業を開催する際は、チラシやポスター等、販促物を制作します。

(5)市内芸術振興及び文化会館の利用普及、宣伝をはかる取り組み

私たちは「みんなの文化会館」の理念に基づき、秦野市の文化芸術振興に寄与し、広く親しまれる施設運営をするため、それらに資する自主事業と広報活動に取り組みます。

1. 多くの市民が芸術に触れ、学び、活躍する自主事業

「みんなが身近に音楽に触れる機会」「子供たちが芸術に触れる機会」「みんなが発表・活躍する機会」「みんなが文化会館を知る機会」を創出するため、大小ホールだけではなく施設全体を活用し、多様な事業を行います。また、地域人材などを活用したアウトリーチ型の文化芸術コンテンツづくりに取り組みます。

【主な取り組み】○歌声喫茶 ○ハワイエコンサート ○子ども向け芸術振興事業 ○文化会館バックヤードツアー ○アウトリーチ型の文化芸術コンテンツづくり

2. 市の芸術文化振興へ 文化会館と連動した新媒體の創刊

市内の芸術文化振興のため、文化会館と連動した下記のような新媒體を制作します。

●芸術文化創造マガジン「HADART はだあーと」

市内で活躍するアーティスト、文化芸術団体の活動、誰もが楽しめるアート体験の場など、市民が地域の文化芸術に触れてみたくなる話題を集めて発行します。情報公開の観点から、市に提出する事業報告書の内容についても掲載します。(年1回発行予定)

●タウンニュース全面特集企画「芸術文化通信」

タウンニュース秦野版で全面1頁～見開き2頁の芸術文化通信を企画します。芸術文化活動に光を当てる特集記事、文化会館の公演情報、地域のイベント情報等を掲載します。(年4回発行予定)

秦野市はだの丹沢クライミングパーク

指定管理業務 令和4年度事業計画書

《目 次》

1. 指定管理者の構成
2. 管理運営方針
3. 事業の概要（維持管理、利用促進、利用者対応、
事故防止等、地域連携）
4. その他の事項

令和4年1月28日

神奈川県公園協会・小田急電鉄共同事業体

1 指定管理者の構成

私たちは、公益財団法人神奈川県公園協会（以下「グループ代表」）と小田急電鉄株式会社（以下「小田急」）の2社で構成するグループです。

グループ代表の豊富な指定管理実績と小田急の交通ネットワークや広報・企画力を融合し相乗効果を発揮することで、本施設の設置条例の目的を達成し、その機能を最大限に高め、良好な利用者サービスの提供と費用対効果の向上を図り、利用者の満足が得られる管理運営を実現します。

また、神奈川県山岳連盟と連携しスポーツクライミングの普及振興を図ります。



2 管理運営方針

山岳スポーツセンター等と一体となった管理運営

本施設の管理運営に当たっては、山岳スポーツセンター（以下「山岳SC」）を始め、秦野戸川公園や秦野ビジターセンター（以下「秦野VC」）の指定管理者として、連携しながら一体的な運用を行うことで、全国的なスポーツクライミングの聖地としての魅力を高め、市民の健康増進や表丹沢の魅力向上と観光振興、クライミングの普及振興と利用者の裾野の拡大を図っていきます。

また、秦野市や神奈川県などと連携しながら、本施設を含めた4施設の広域利用の促進と相乗効果による魅力の向上により、地域振興の核となる拠点づくりを進めます。



1 施設等の維持管理

利用者の安全を最優先に、確実な巡視と保守点検、適切な修繕を行うことで、予防保全を基本とした施設の長寿命化と利用者の安全で快適な利用の確保を図ります。

特に、ボルダリング壁の安全確保については、山岳S Cを維持管理してきたノウハウを生かし、壁管理に精通した職員による日常点検やルートセットに合わせた専門業者による点検を確実にを行い、異常の早期発見と早期対応を行うなど、安全な施設管理を実施します。

ア) プレーイングクオリティを保つウォール管理

ウォールの点検：日常点検により異常の早期発見に努め、利用者が安心して利用できる環境を保ちます。安全上の問題が見つかった場合には、利用制限を行い、市と調整のうえ早期対応を行います。

魅力あるルートセット：ボルダリング利用者の拡大を図るため、利用者目線による魅力あるルートセットを日ごろから検討し、ホールド設置を行います。



イ) 秦野戸川公園と一体となった広場空間の維持

本施設周辺の広場が公園の一部として機能するよう美観を維持します。

草地管理：利用者の滞留場所としての機能を保ち、ヤマビルの発生を抑制するため、小まめな草刈りを実施します。

樹木管理：定期的な軽剪定に加え、日常巡視における枝折れや倒木等の早期発見と早期対処を行います。

花壇管理：公園のチューリップ等の大規模花修景と併せた植栽等、四季を通じた花の魅力向上を図ります。

四阿等屋外施設：施設の劣化や破損等を早期発見します。



ウ) 清掃業務

施設の美観と衛生を維持し、利用者の満足が得られる維持管理を行います。特に、ウォール周辺や衛生面への配慮が必要なトイレや更衣室は、定期的な清掃に加え、繁忙時には随時清掃を行うなど、こまめな清掃を行います。



エ) 警備業務

日常的な巡視による警備：開館中は職員による見回りを随時行い、ゴミや危険物の確認、利用指導等を行い、利用者の安全を守ります。

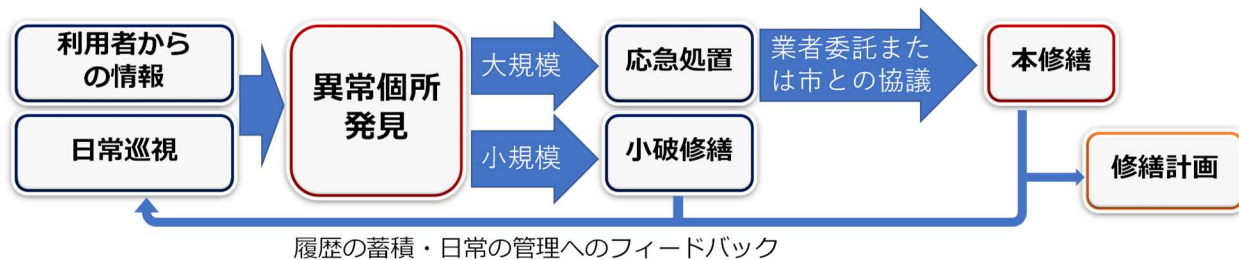
閉館時や休業日の警備体制：機械警備を行います。異常があった場合は、警備員が現場に急行して応急対応を行うとともに、市や警察等に報告、協力を要請します。

オ) 設備の保守管理

利用者の安全を最優先とした保守点検・修繕の実施：放送設備や機械設備等の動作確認

や目視巡回などの日常点検は職員で実施し、法令等に基づく定期点検などは専門業者に委託して実施します。

計画的な修繕と保守点検：保守点検や修繕を行った場合は、以後の維持管理へ反映させることで、異常箇所の早期発見と安全で効率的な維持管理を行います。



2 利用促進のための取組

本施設は、年間を通じて幅広い世代に利用されています。こうした利用状況を踏まえ、初心者や中・上級者、ファミリー層からトップ選手まで、幅広い世代の利用を促進します。

また、山岳ＳＣ等と連携し、更なるスポーツクライミングの利用促進を図るとともに、秦野市の観光振興や地域振興の拠点づくりに取り組みます。

ア) スポーツクライミング競技の振興

レベルに応じたボルダリング教室：初級、中級、上級と参加者のレベルに応じたボルダリング教室を開催し、ニーズに合わせた競技振興を図ります。さらに、ステップアップを目指す方には、山岳ＳＣのリードやスピード競技を案内し、クライミング３種目の振興にも貢献します。

【令和４年度ボルダリング教室開催予定】

事業名	回数	期日
ボルダリング教室 (初級)	年 14 回	5 月 14 日(土),28 日(土),6 月 12 日(日),26 日(日), 7 月 3 日(日),10 日(日),8 月 11 日(木祝), 9 月 23 日(金祝),10 月 8 日(土),11 月 6 日(日), 12 月 3 日(土),1 月 15 日(日),2 月 12 日(日), 3 月 4 日(土)
ボルダリング教室 (中上級)	年 3 回	9 月 4 日(日),12 月 18 日(日),3 月 21 日(火祝)

ワンポイントレッスン：スタッフによる初心者を対象としたワンポイントアドバイスを
行う時間帯を設定し、気軽に利用できる機会を設けます。

各種サービスデー：平日や閑散期の利用促進を図るため、レディースデーやシルバーデーなど、ターゲットを絞った割引日を試行的に実施します。

スポーツクライミング競技の普及：小田急が行う駅周辺イベント活動において、秦野市が所有する移動・持ち運びが可能なボルダリングパネルを活用した子ども向け体験会の実施に向けた検討を行います。

イ) 山岳スポーツセンターと協働したスポーツクライミングの利用促進

だれもが楽しめる山岳スポーツ普及イベントの合同開催：競技人口の裾野拡大を図るため、初心者を対象とした本施設と山岳ＳＣとの合同体験会の開催に向けた検討・準備を

行います。また、山岳ＳＣで開催している「視覚障がい者を対象とした体験クライミング」の本施設との合同開催に向けた検討・準備を行います。更には、３種目複合の大会開催に向けた検討を行います。

ウ) 市や県を代表する大会の開催及びサポート

県内の小中学生を対象としたボルダリング競技会「はだの丹沢カップ」開催のほか、国体予選となる「ボルダリング神奈川カップ」、高体連県総体、スポーツクライミングジャパンツアーなどの大規模大会開催に当たっても、主催者や山岳ＳＣと連携を図りながら運営をサポートします。



クライミングの競技大会

【令和４年度大会開催予定】

事業名	期日	主催
ボルダリング神奈川カップ	４月 23(土)・24 日(日)	神奈川県山岳連盟
高体連県総体	６月 11 日(土)	県高体連
はだの丹沢カップ	10月 23 日(日)	秦野市
高体連新人大会	１月 21 日(土)	県高体連
スポーツクライミング ジャパンツアー	調整中 (7月又は11月)	(公社)日本山岳・スポーツ クライミング協会

エ) オリンピックのレガシーの継承

スポーツクライミングは、東京 2020 オリンピックで初めて正式種目となったことから、代表選手、有名選手のメッセージや写真展示を継続実施し、一過性のブームで終わらせることなく、レガシーの継承に貢献していきます。



オ) 多くの利用を図るために行う広報・情報発信の工夫等

本施設のほか、山岳ＳＣ、秦野戸川公園、秦野ＶＣと連携一体化した広報や情報発信を行うことで、相乗効果による効果的な広報を行います。

地域に根差した広報や交通事業者との連携（小田急の強みを活かした広報PR）、グループ代表が培った地域連携を活かした広報、独自の広報ツールの活用などを行います。

3 利用者対応・サービス向上の取組

子どもから高齢者、障がい者、外国人等、誰もが安全・安心・快適に施設を利用していただけるよう、スタッフ全員が利用者との双方向コミュニケーションを重視したホスピタリティ溢れる接客を行います。

ア) 接客や情報共有、利用者との対話によるサービスの向上

窓口や電話での分かり易い対応や、対話による利用者サービスの向上に努めます。

イ) 平等な利用の確保

利用ルールの徹底や、全ての人に安全で快適な利用環境を提供できるユニバーサルなサービス対応などを行います。

ウ) ユニバーサルなサービスの提供

障がい者や高齢者、子育て世代、外国人利用者への適切な利用者対応を行います。

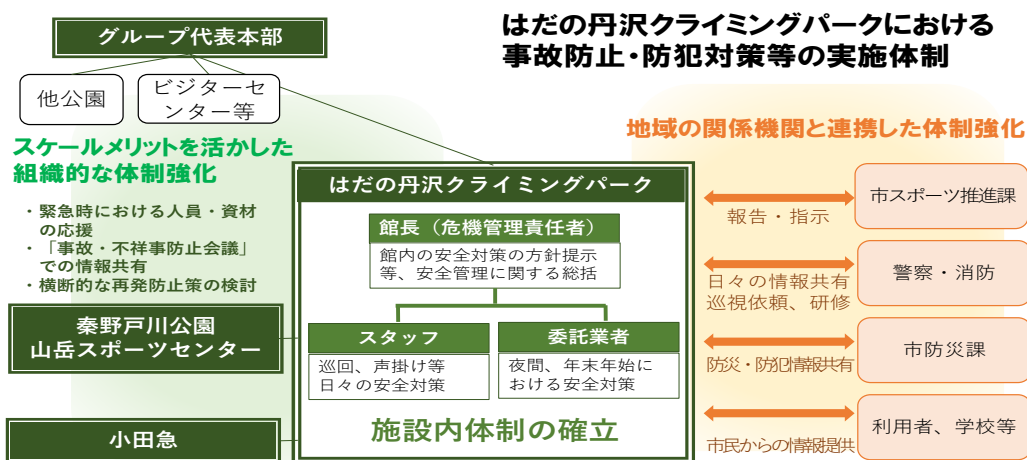
エ) 利用者ニーズ・相談や苦情等への対応と事業等への反映の仕組み等

相手の立場に立った真摯な対応と知識や経験を有する職員の対応、利用者ニーズを把握した継続的な改善に努めます。

4 事故防止等

ア) 日常の事故防止、緊急時の対応

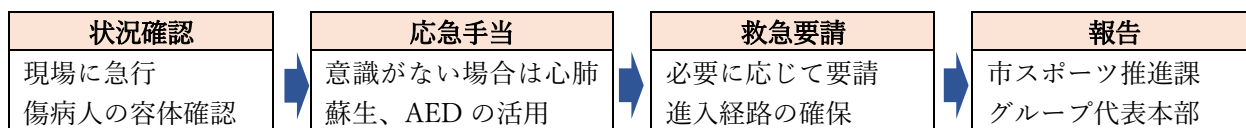
館長を危機管理責任者とした体制の確立に加え、関係機関や地域等と連携した体制の強化、情報共有や巡視等の徹底により、事故等を未然に防ぎます。



ボルダリングの利用指導が適切にできる経験者を配置して利用者指導を行うとともに、日常巡視により不法行為等の防止に努めます。また、職員研修を実施します。事故発生時には、人命を優先とした迅速な対応を行い、再発防止に努めます。

イ) 急病人及び新型コロナウイルス等への対応

急病人が生じた際には、次のように対応します。



また、救命に関する職員研修を行うとともに、AEDや救急キットを常備して必要に応じて応急措置を行います。

新型コロナウイルス感染症への対応としては、入館時の体温チェックや手指の消毒、マスク着用、大きな声での会話の自粛、利用人数制限などにより、感染拡大防止に取り組みます。



窓口のシート、非接触型体温計の設置

ウ) 災害への対応

台風の接近や大雨洪水等の警報発表時には、リアルタイムな情報収集とともに、山岳SCや秦野戸川公園と連携した注意喚起等を行います。また、大規模震災への対応として、防災訓練や職員教育、避難者等の受け入れなどを行います。

5 地域と連携した魅力ある施設づくり

ア) 山岳スポーツセンターと協働し、3つのクライミング施設を活用した地域経済活性化に繋がる取組

クライミング拠点としてのイベント開催：ボルダリング体験会の実施に加え、施設前の広場でのアルプホルンの演奏会などを協働で企画検討し、クライミング拠点としての知名度向上を図り、秦野市の活性化につなげます。

地域に愛されるクライミング拠点としての広報・PR：

地元企業への働きかけや、教育機関の活動支援、子育て

世代への情報発信、表丹沢エリアの活性化拠点としての魅力発信の調整などを行います。

「4館調整会議」による相互利用促進：山岳SC、秦野戸川公園、秦野VCとの「4館調整会議」を定期的で開催し、連携強化による利用拡大とサービスの提供を行います。



公園のアルプホルン演奏会

イ) 地域団体等との連携

秦野市スポーツ協会や秦野市観光協会、県山岳連盟と連携した利用促進を図ります。

ウ) 地域に愛される施設づくり

日ごろのイベントや大会等の開催時に地域住民へチラシ・ポスターなどを配布し、本施設への理解を図りつつ、交流を図ります。

エ) 市内事業者の活用・市民の雇用

業務の一部を委託する場合は、特殊・専門的な業務を除き、地域に精通し、迅速かつきめ細かい対応が可能な市内業者を活用します。また、配置職員の雇用についても、クライミングの専門的な能力が必要な職員を除き、市民からの雇用を基本とします。

更には、地域雇用や高齢者・障がい者雇用の確保を図るため、秦野市シルバー人材センターや支援施設への業務委託や物品の調達などを進めます。

4 その他の事項

1 自主事業

本施設の設置目的を踏まえ、利用者への利便性の向上とスポーツクライミング競技の振興につながる自主事業を行います。

具体には、窓口での物販（靴下や栄養補助食品等）やキッチンカーの出店（新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら判断）、自動販売機事業（附帯事業）を行います。

2 執行体制

本施設の設置目的を理解し、秦野市や県、地域や関係団体、利用者等に的確に対応できる者を館長として配置し、スタッフには、専門的な知識や経験を有する者を配置するなど、安定的な運営ができる体制、人材配置を行います。

3 コンプライアンス、社会貢献、個人情報保護

- ・施設の維持管理に関する法規や労働関係法規などの法令を遵守します。
- ・反社会勢力の排除や、守秘義務等の徹底を図ります。
- ・低炭素社会や循環型社会への貢献や、自然環境の保全に配慮した管理運営、環境マネジメントシステムによる実効性の担保などを行います。
- ・社会貢献活動や CSR の取組を進めます。
- ・SDG s（持続可能な開発目標）への取組を進めます。
- ・秦野市個人情報保護条例によるほか、グループ代表が整備した個人情報保護規程をはじめとした諸規程により、個人情報の適正な保護を行います。

事務連絡
令和4年4月 日

市議会議員各位

政策部長

指定管理者の令和4年度事業計画について（お知らせ）

本年4月1日から、カルチャーパーク、NITTAN パークおおね（おおね公園）、クアーズテック秦野カルチャーホール（文化会館）及びはだの丹沢クライミングパークが指定管理者制度に移行しました。

各指定管理者がどのような事業を実施する予定なのか、広く市民にお知らせするため、ホームページ上で事業計画を公表しましたので、報告いたします。

1 指定管理期間 令和4年度から令和8年度までの5年間

2 各施設の指定管理者

(1) カルチャーパーク及びNITTAN パークおおね（おおね公園）

ミズノグループ（5社によるグループ）

【構成企業】

美津濃株式会社、ミズノスポーツサービス株式会社、コナミスポーツ株式会社、東海体育指導株式会社、株式会社オーチャー

(2) クアーズテック秦野カルチャーホール（文化会館）

みんなの文化会館はだのパートナーズ（5社によるグループ）

【構成企業】

株式会社タウンニュース社、株式会社日動計画、株式会社サウンドダック、株式会社関野建設、タウンニュース・エンターテイメント株式会社

(3) はだの丹沢クライミングパーク

神奈川県公園協会・小田急電鉄株式会社共同事業体

3 公表について

各指定管理者から提出された事業計画書を本市ホームページで公表しています。

> 市政情報

> 行政運営

> P P P（公民連携）の取組み

> 指定管理者制度

> 指定管理者制度導入施設のモニタリング結果

<https://www.city.hadano.kanagawa.jp/www/contents/1615336430970/index.html>



事務担当は、行政経営課公共施設マネジメント担当です。

電話 82-5102

○秦野市指定管理者連絡会（仮称）会則（案）

令和4年 月 日
施行

（趣旨）

- 1 この会則は、公の施設の指定管理者が情報を共有し、自らが管理運営する施設を超えた連携を強化することで、より良い市民サービスの提供と、本市及び公の施設の活性化を実現するため、秦野市指定管理者連絡会（以下「連絡会」という。）を設置し、その組織及び運営について必要な事項を定める。

（所掌事務）

- 2 連絡会の所掌事務は、指定管理者及び本市との情報共有、指定管理者の連携強化策の検討、連携による効果の検証などに関することとする。

（組織）

- 3 連絡会は、各施設の指定管理者と施設所管課を構成員として組織する。ただし、地域性が強く小規模な施設の指定管理者は対象外とすることができる。
- 4 連絡会は、会議の運営上必要があると認めるときは、構成員以外の者を構成員とすることができる。

（委員長及び副委員長）

- 5 連絡会に座長、副座長それぞれ1名を置き、構成員の互選によって定める。
- 6 座長は、連絡会の会務を総理する。
- 7 副座長は、座長を補佐し、座長に事故があるとき又は座長が欠けたときは、その職務を代理する。

（会議）

- 8 連絡会の会議は、座長が招集し、その議長となる。

（報告）

- 9 連絡会は、必要に応じて、連絡会における会議の結果を、秦野市附属機関の設置等に関する条例（昭和33年秦野市条例第6号）第2条の規定により設置される秦野市指定管理者選定評価委員会（他の条例の規定により設置される附属機関が指定管理者候補の選定を行う施設にあつては、その附属機関）に報告することができる。

（庶務）

- 10 連絡会の庶務は、公共施設マネジメント主管課において処理する。

（補則）

- 11 この会則に定めるもののほか、連絡会の運営について必要な事項は、座長

が連絡会の会議に諮って定める。

附 則

この会則は、令和4年 月 日から施行する。